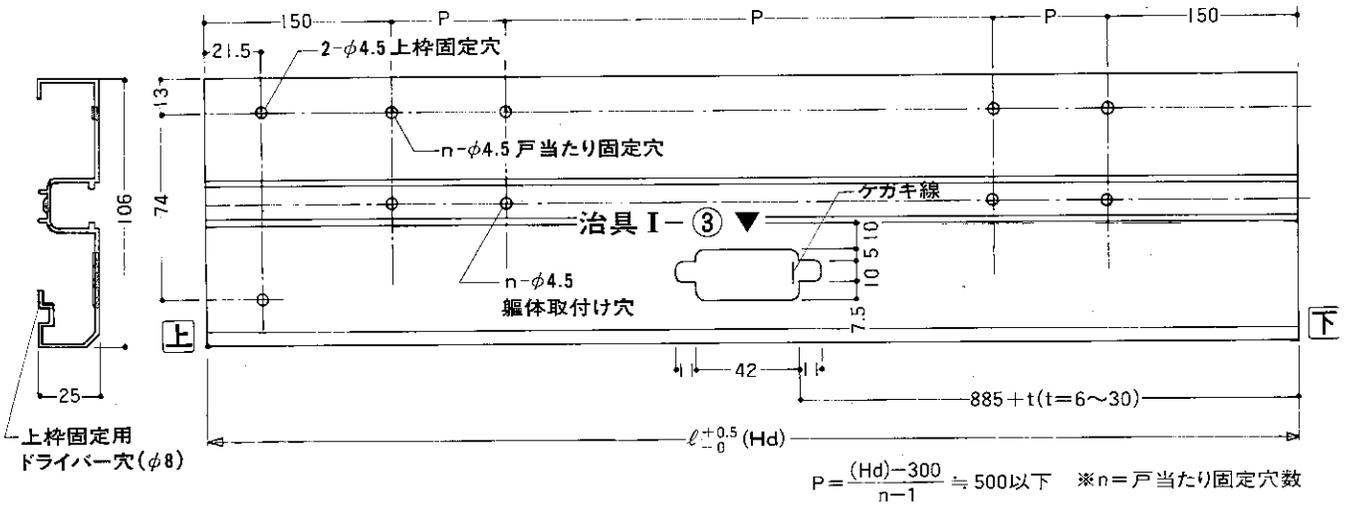
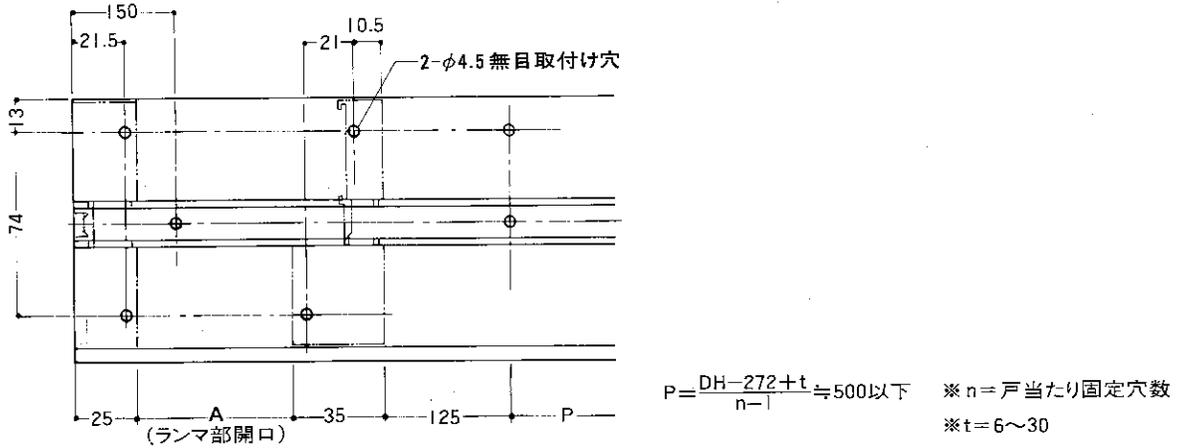


# 8 加工図

## ■ 縦枠(戸当たり側・レバーハンドル錠)

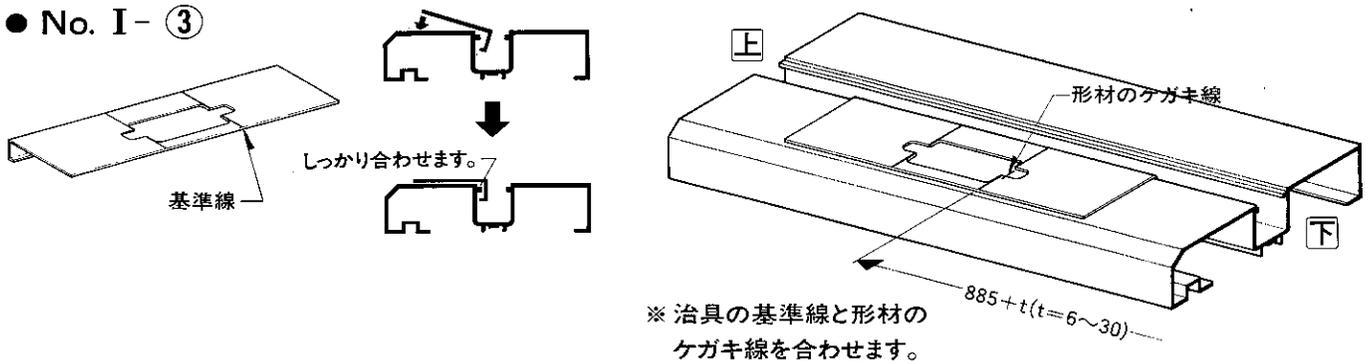


## ● ランマ付きの場合



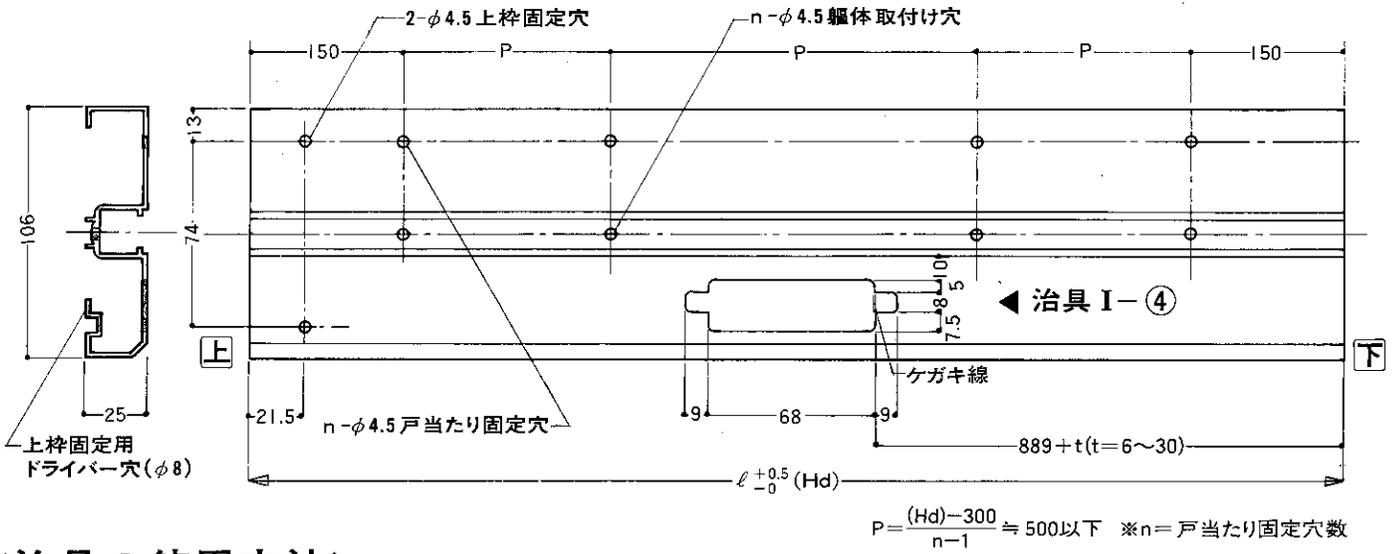
## <治具の使用手法>

### ● No. I-③



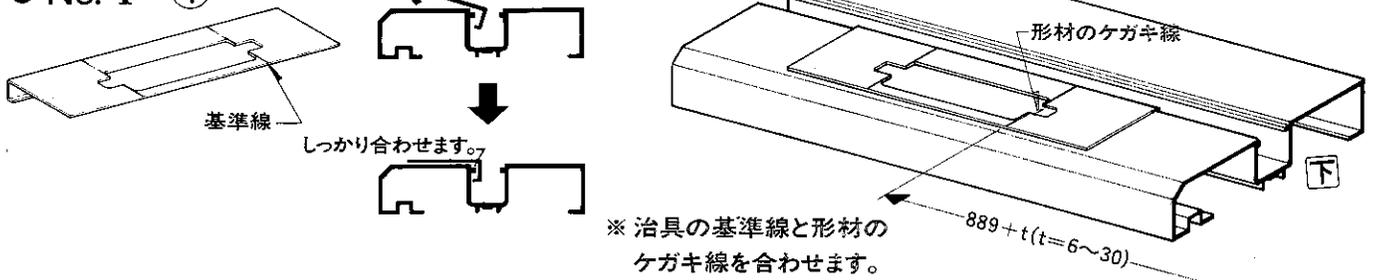
# 8 加工図

## ■ 縦枠(戸当たり側・レバーハンドル錠非常解錠装置付き)

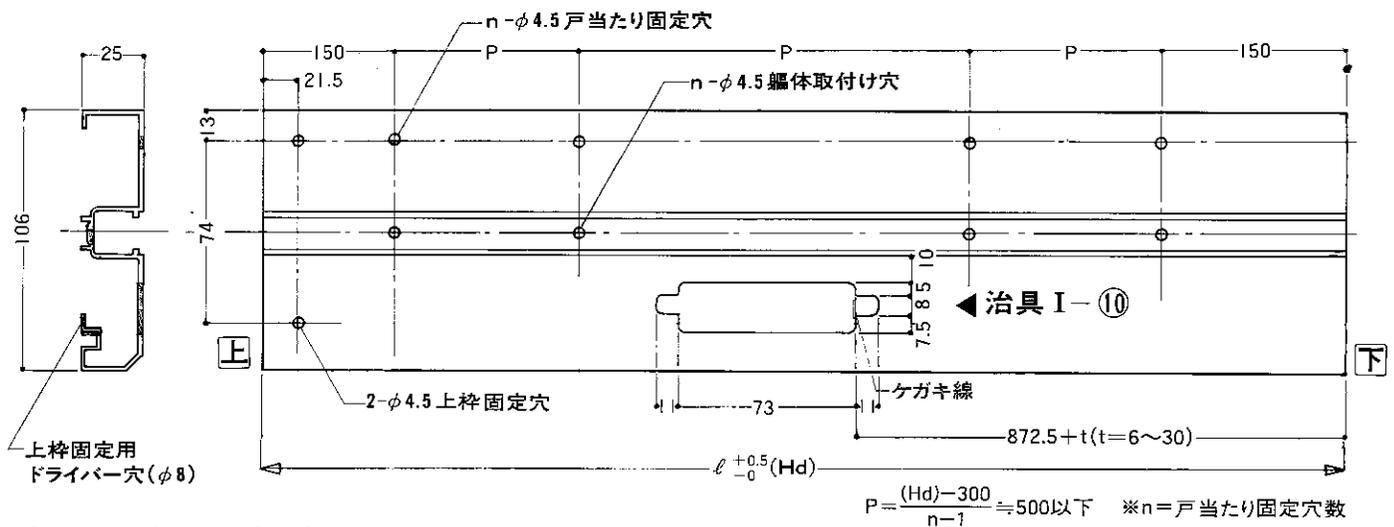


### <治具の使用方法>

#### ● No. I-④

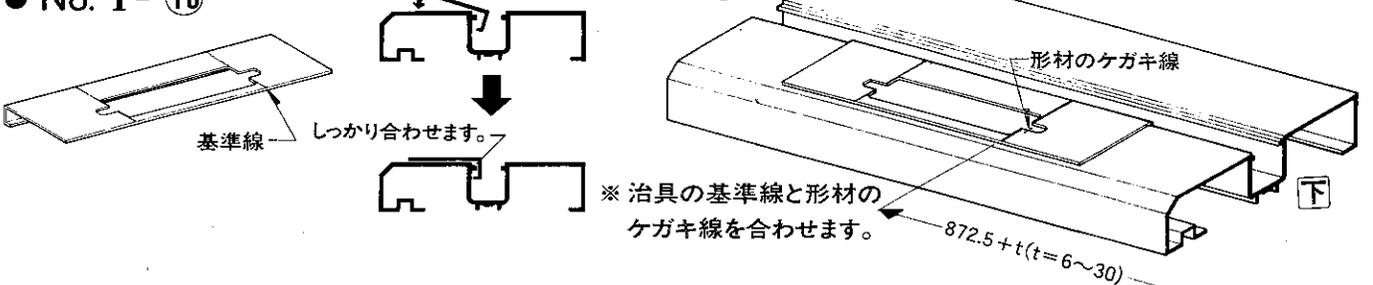


## ■ 縦枠(戸当たり側・レバーハンドル間仕切り錠)



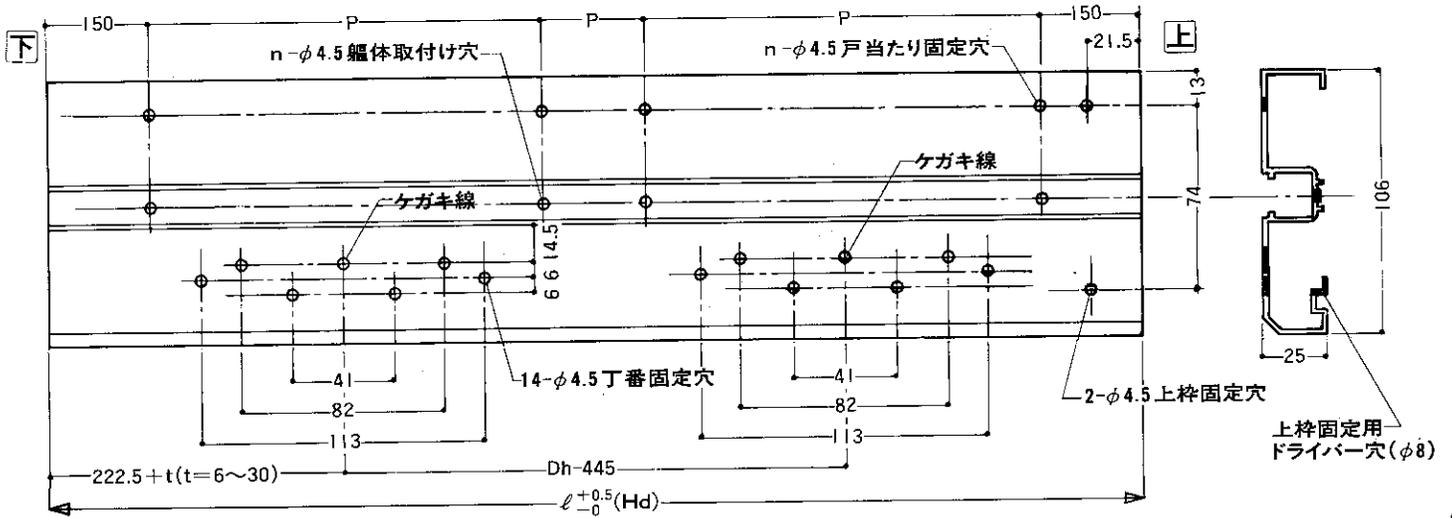
### <治具の使用方法>

#### ● No. I-⑩

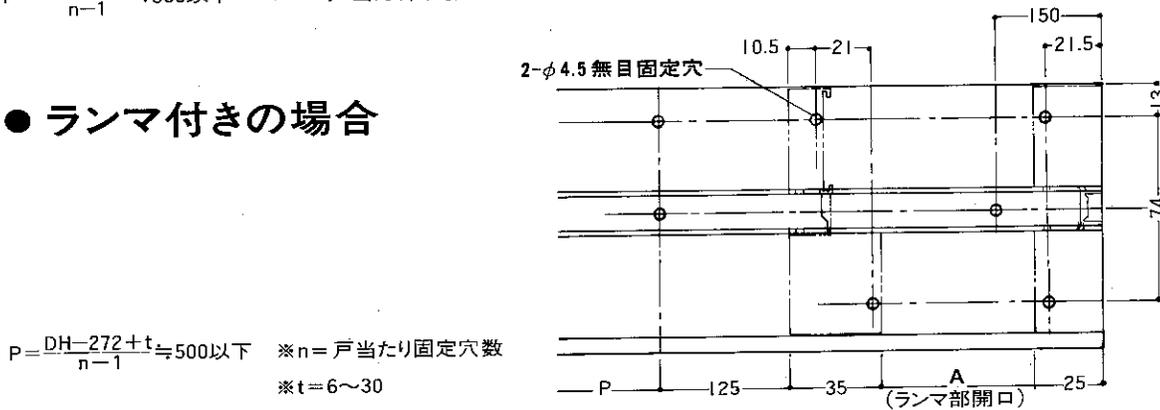


# 8 加工図

## ■ 縦枠(丁番側・ランマなし)

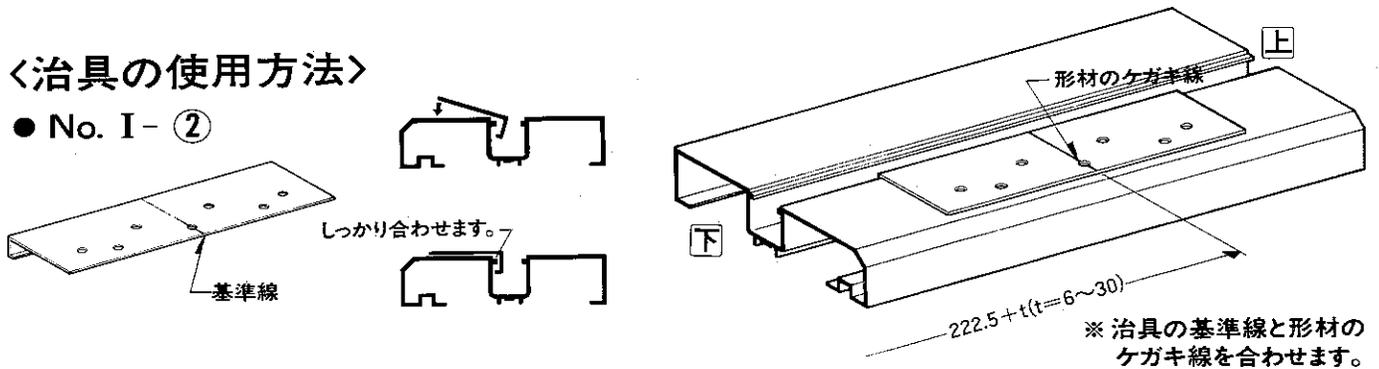


## ● ランマ付きの場合



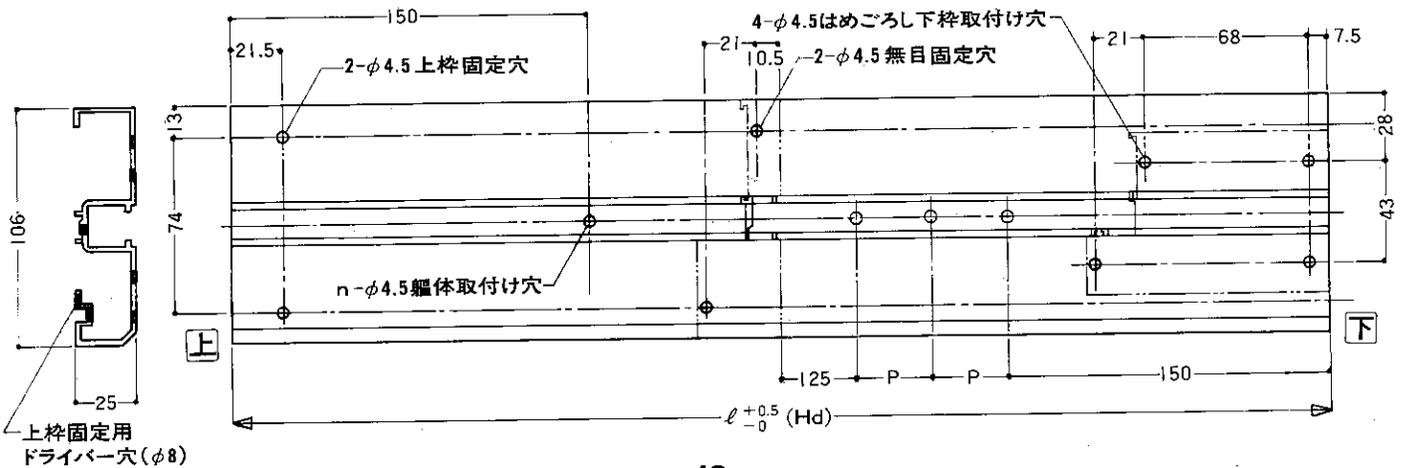
## 〈治具の使用方法〉

### ● No. I- ②



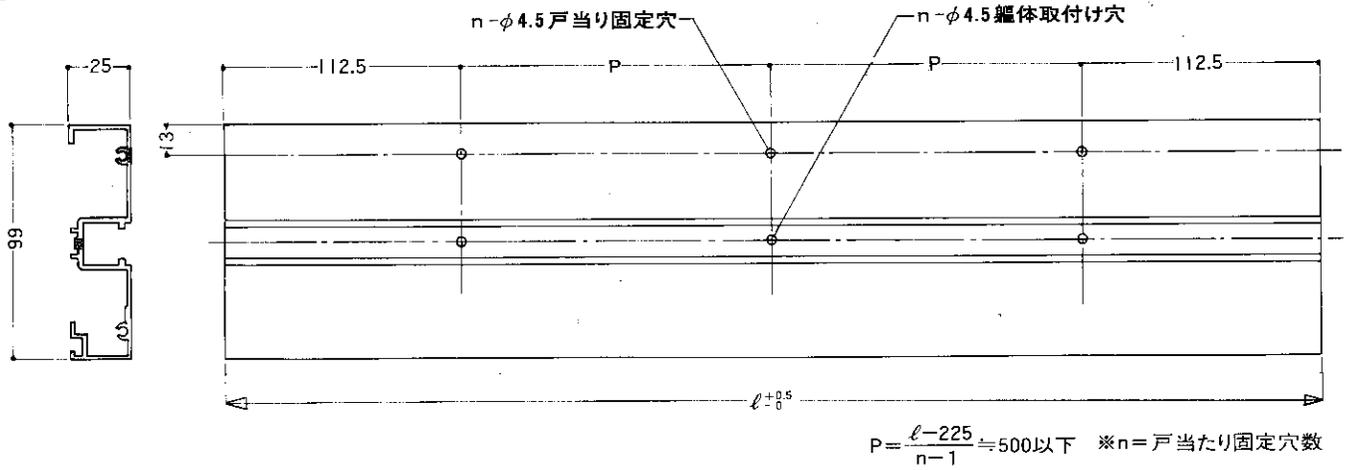
## ■ 縦枠(ランマ付き・袖側部)

$P = \frac{DH - 272 + t}{n - 1} \approx 500$ 以下 ※n = 躯体取付け穴数 ※t = 6~30

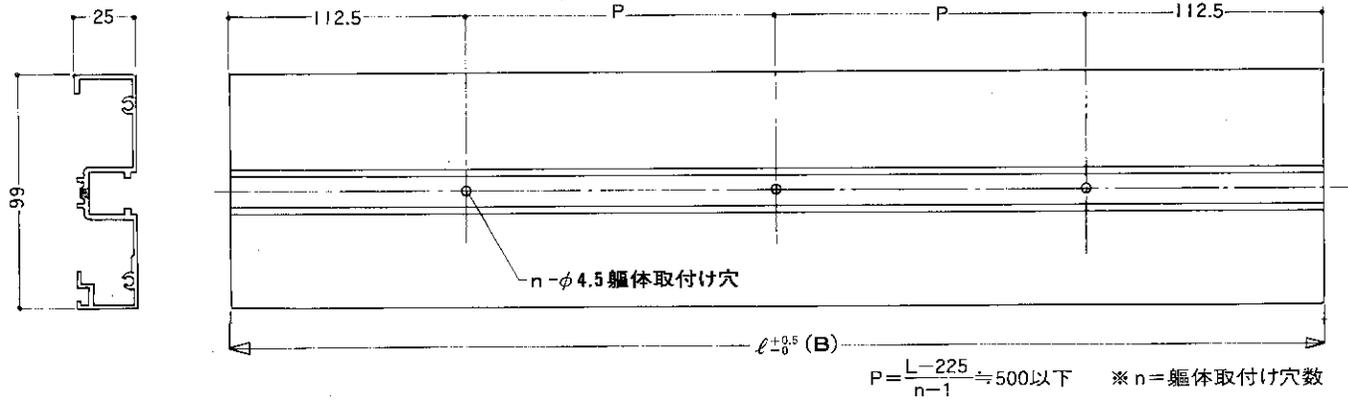


# 8 加工図

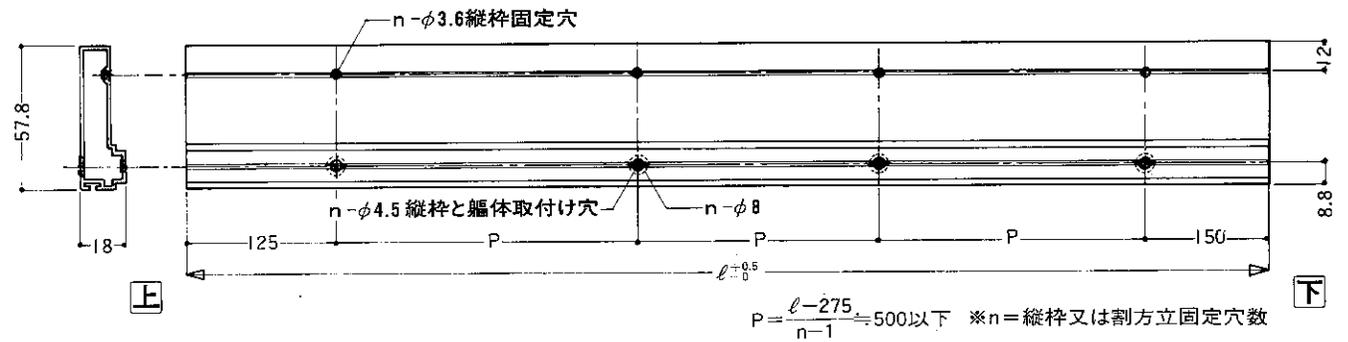
## ■ 上枠(ドア部の上枠)



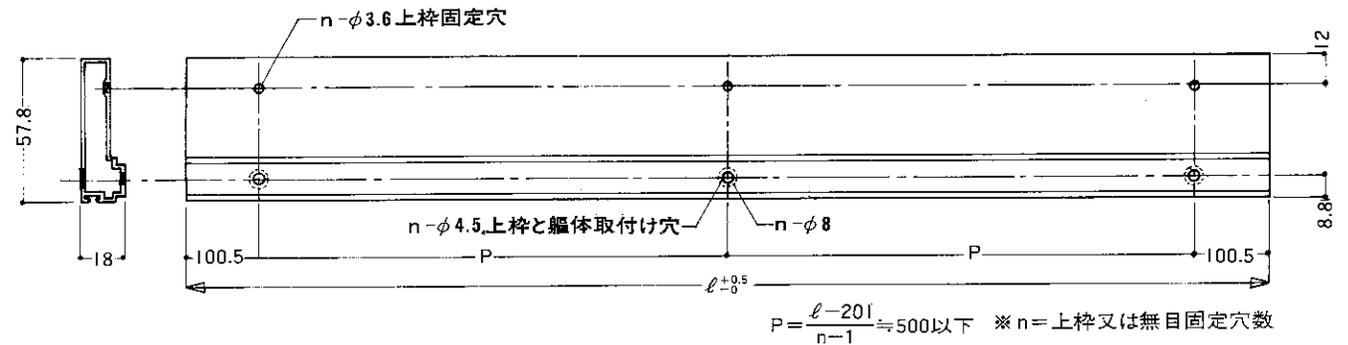
## ■ 上枠(ランマ部と袖部の上枠)



## ■ 戸当たり縦



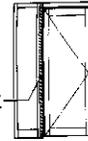
## ■ 戸当たり横



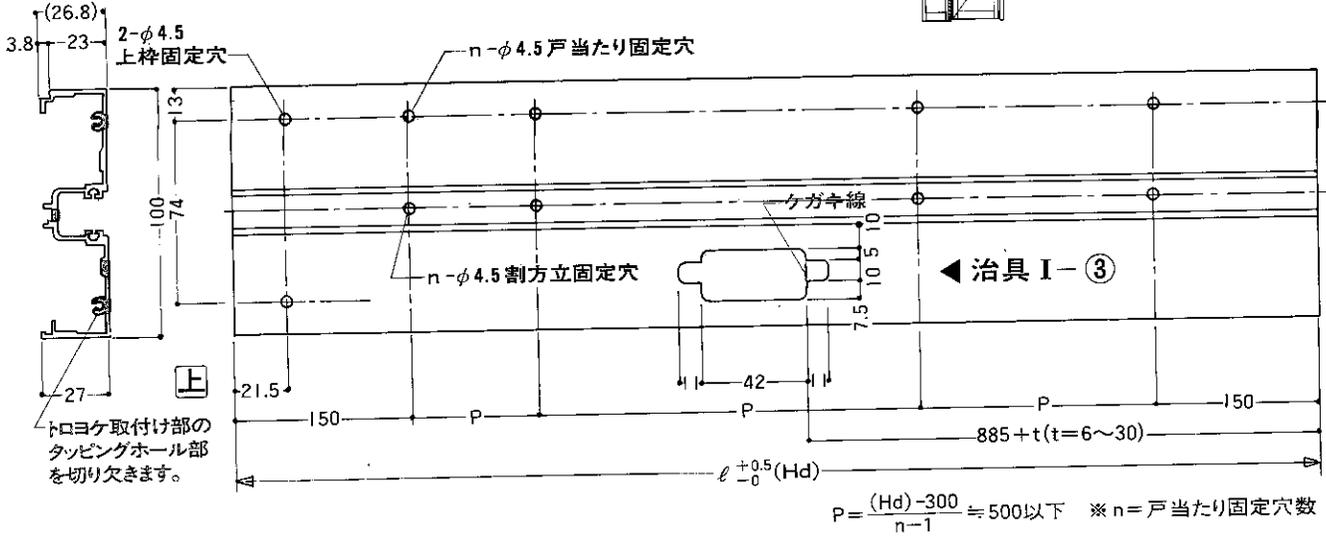
# 8 加工図

## ■ 割方立(戸当たり側・レバーハンドル錠)

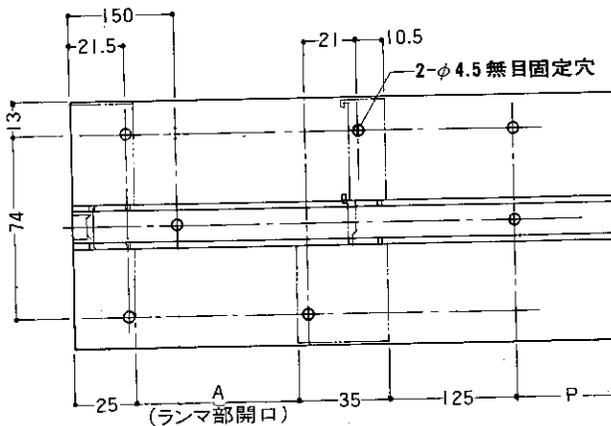
● 姿図  
(内観)



割方立

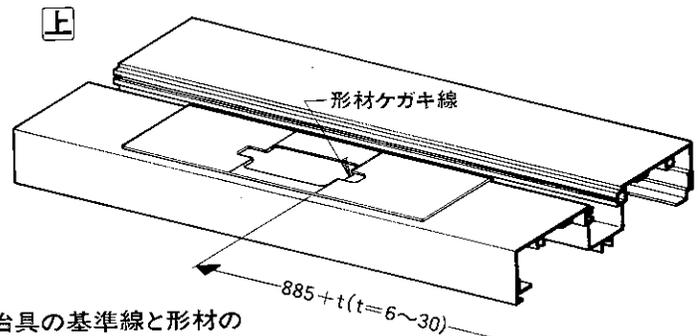
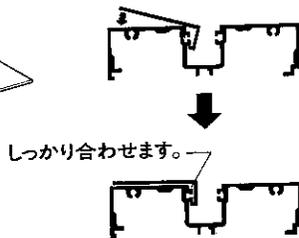
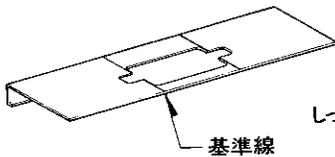


## ● ランマ付きの場合



## 〈治具の使用〉

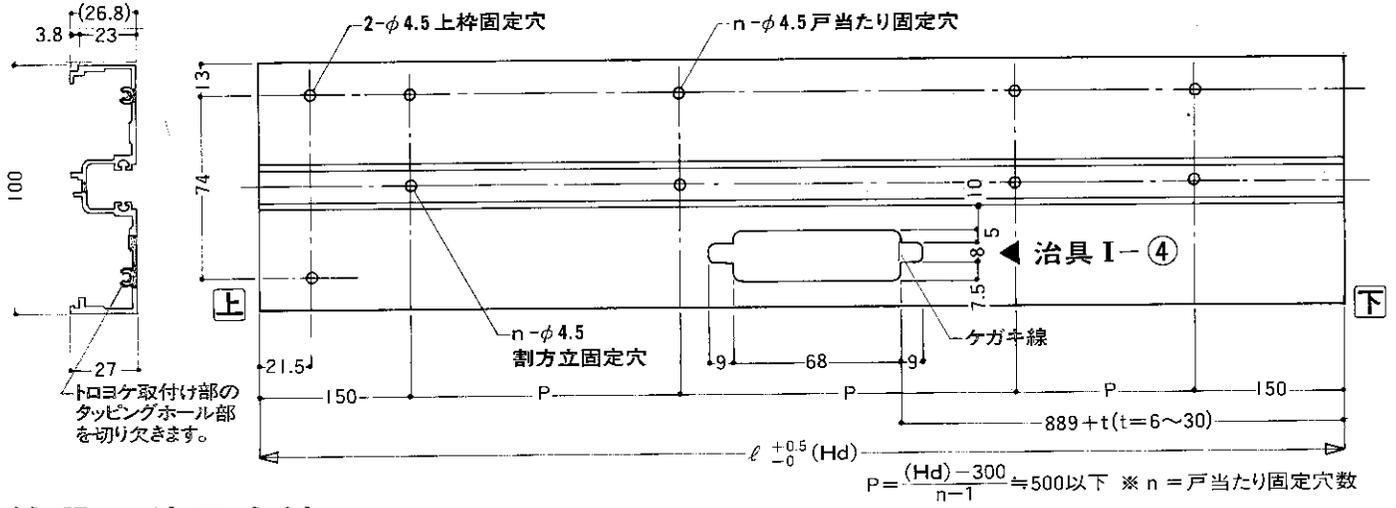
### ● No. I-③



※ 治具の基準線と形材のケガキ線を合わせます。

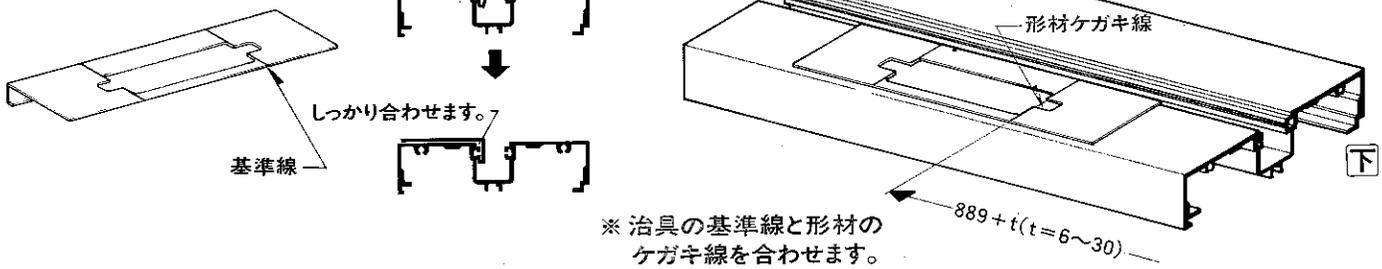
# 8 加工図

## ■ 割方立(戸当たり側・レバーハンドル錠非常解錠装置付き)

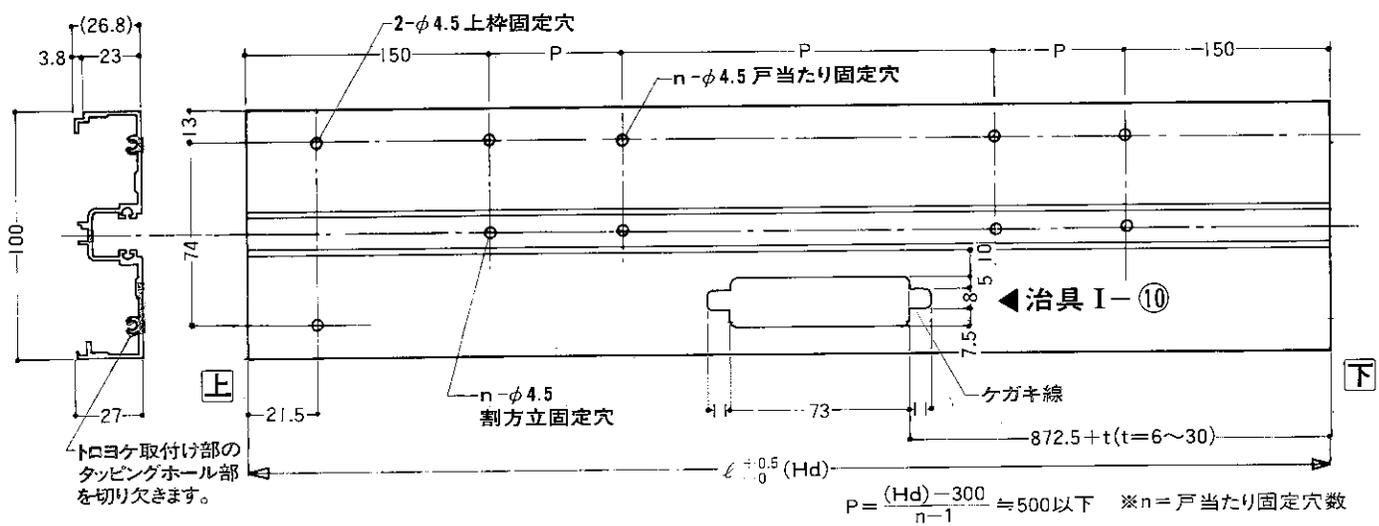


### <治具の使用方法>

- No. I-④

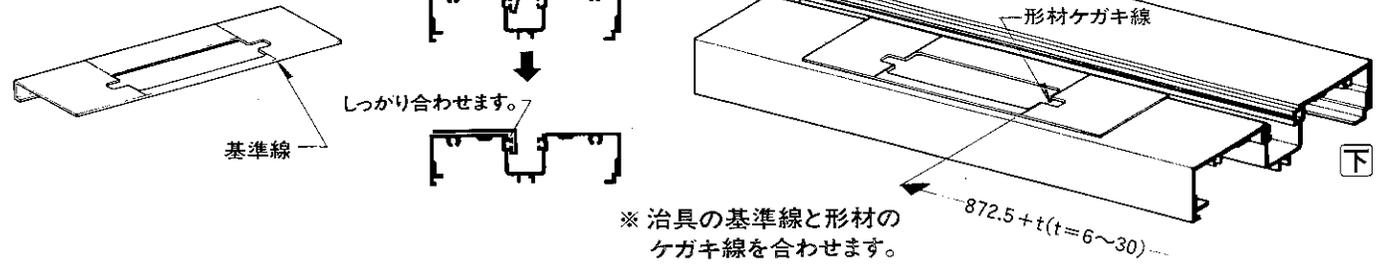


## ■ 割方立(戸当たり側・レバーハンドル間仕切り錠)



### <治具の使用方法>

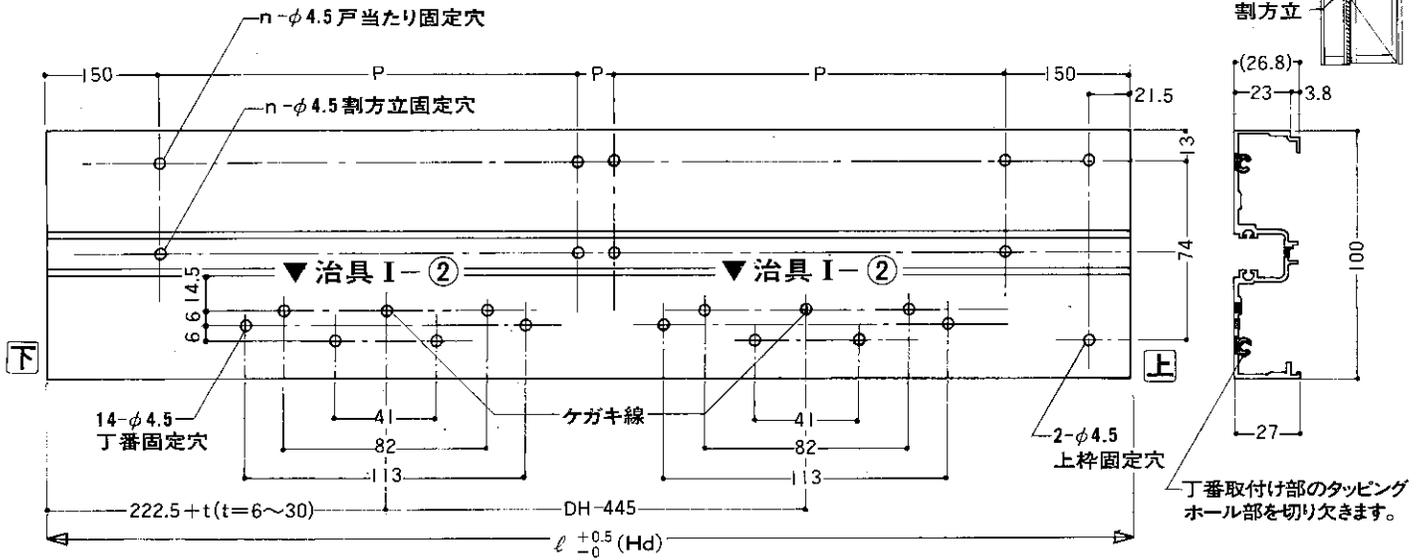
- No. I-⑩



# 8 加工図

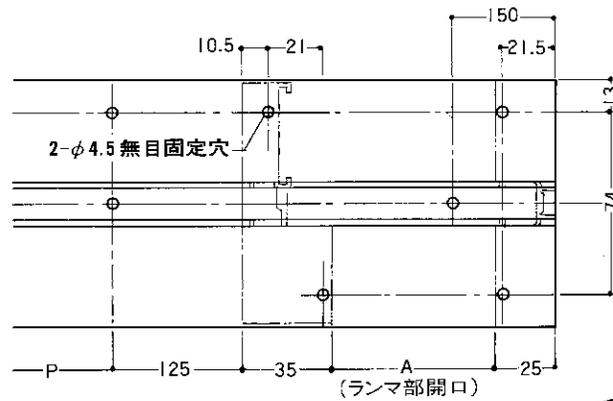
## ■ 割方立(丁番側)

● 姿図(内観)



$$P = \frac{(Hd) - 300}{n-1} \approx 500 \text{以下} \quad *n = \text{戸当たり固定穴数}$$

## ● ランマ付きの場合

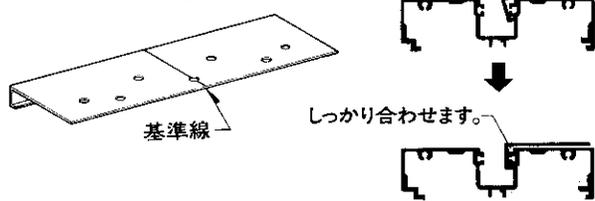


$$P = \frac{DH - 272 + t}{n-1} \approx 500 \text{以下} \quad *n = \text{戸当たり固定穴数}$$

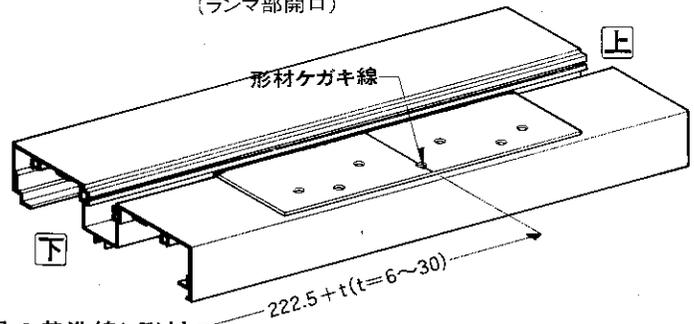
$$*t = 6 \sim 30$$

## <治具の使用法>

### ● No. I-②

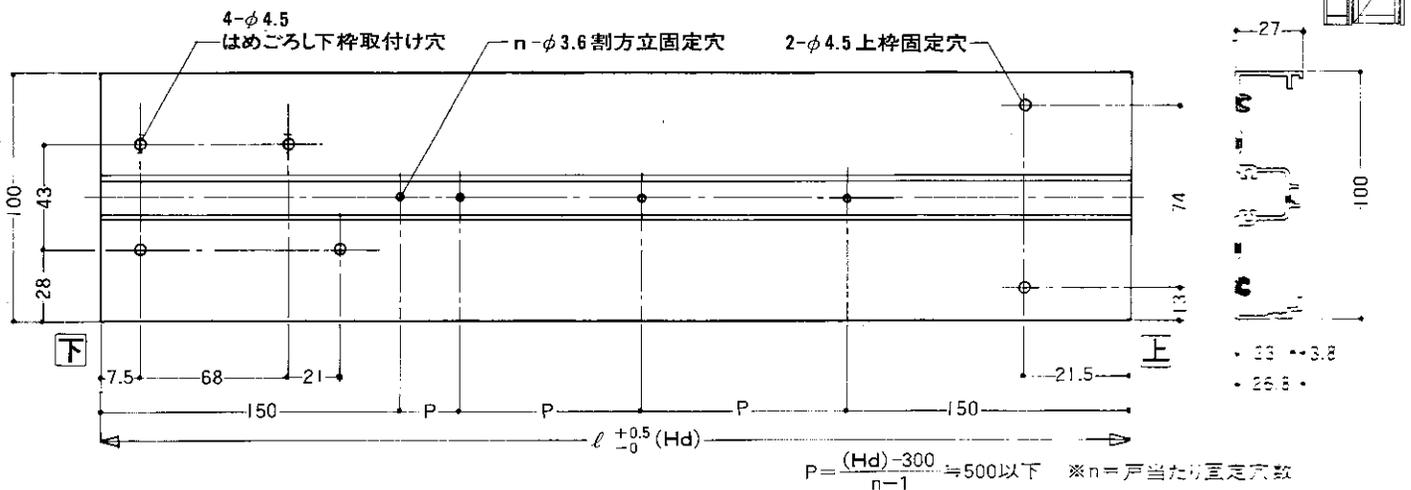


※ 治具の基準線と型材のケガキ線を合わせます。



● 姿図(内観)

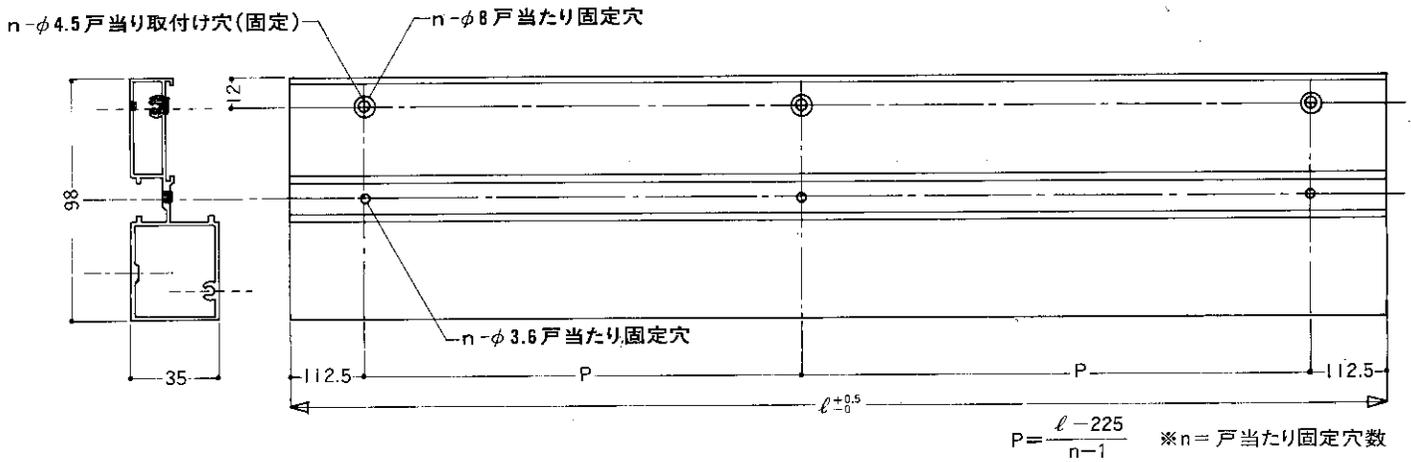
## ■ 割方立(袖側)



$$P = \frac{(Hd) - 300}{n-1} \approx 500 \text{以下} \quad *n = \text{戸当たり固定穴数}$$

# 8 加工図

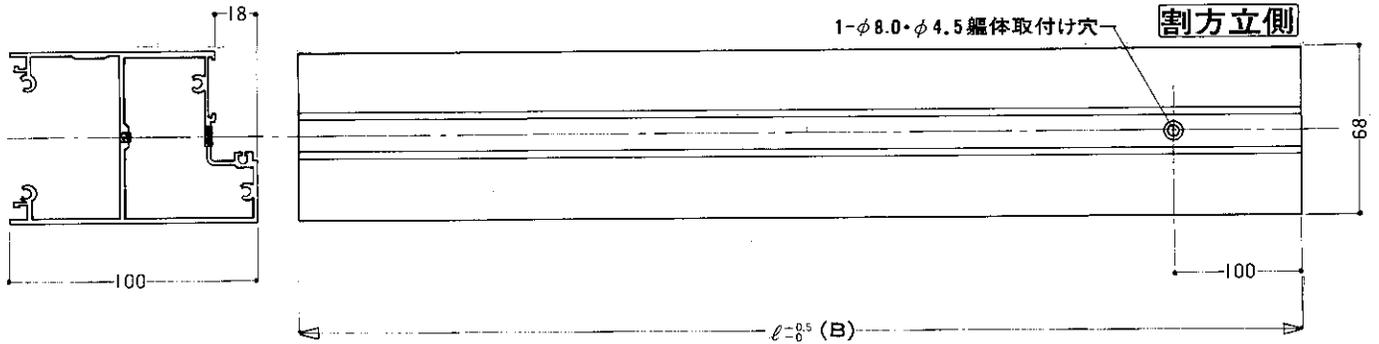
## ■ 無目



## ● 無目押縁……切断のみ



## ■ はめころし下枠(袖下枠)



## ● はめころし下枠押縁……切断のみ

